



愛媛県立今治北高等学校  
大三島分校



大三島分校は日本総鎮守と称される大山祇神社を擁し、神々が宿る島とされる大三島にある。愛媛と広島をつなぐしまなみ海道のほぼ中央にあり、県庁所在地の松山市からはクルマで1時間半ほどの距離である。

大三島は他の地方郡部の高校と同様に自然が豊かである。大三島分校の場合は海が近く、体育の授業や学校行事にマリンスポーツが取り入れられている。

地域住民が分校を積極的に支えている。近年はU & I ターン者が多く定住し、彼らの支援は大きな力となっている。生徒インタビューでは「大三島分校生が何かをするとすると、“私たちにも何かできることはないですか」と地域の人が声をあげて協力してくれます」と語られていた。

分校の前身である大三島高校は1948年に設立が認可され、第1次ベビーブーマーたちが入学した1963年には募集定員が220名であった。しかし、その後徐々に募集定員、入学者数ともに減少し、2005年には愛媛県立今治北高等学校の分校となり、募集定員は40名となった。現在は、全校生徒が76人という小さな分校である。

愛媛県の県立学校再編整備計画では、分校は「1学年の入学者が30人以下の状況が2年続き、その後も増える見込みがない場合は募集停止を行う」としており、平成31年度は入学者が30名以下だと廃校になることが決まっていた。しかし、平成31年度の大三島分校の1年生は、募集定員いっぱいの40名であり、入試倍率に至っては1.05倍であった。愛媛県の高校の多くが1倍を切っているのとは対照的である。

受験者の多さの背景には、町、住民、高校が一体となって、分校存続のために智恵と資源を出し合っていることがある。全国募集、バス通学費の補助、給食の実施、そしてなにより、地域の特色を生かした教育の取り組みがある。

町や住民だけでなく、分校生も中学生対象の1日体験入学の運営や地域みらい留学フェスタ（県外生募集イベント）への参加、地域のイベントを通しての様々な働きかけなど、廃校危機を回避するための生徒募集対策に積極的に参加する。生徒たちは大三島魅力化プロジェクトと称する地域活性化の活動を行っている。大三島分校の教諭によると、生徒が写真甲子園の全国大会に出場して、高校存続の想いを語ったことも受験生増加に好影響があったという。





特色ある教育

大三島分校で特筆すべきは、廃校の危機を回避するために、生徒が地域の特色を生かした教育やボランティア活動の中で、自分たちが出来ることを「主体的・協働的で深く」かかわっていることである。

他の人口減少地域の学校と同じく、「少人数だからこそみんなが一生懸命で、一人ひとりに居場所があり、笑顔があふれる学校です」と称している。

「一生懸命、居場所、笑顔」の具体的なところを見ると、大三島分校で特徴的な教育は、体育の授業では海という地元資源を活用してマリンスポーツ（カヌー・ボート競技、水上バイク、トーイングチューブなど）を行っている。さらに、調理講習会を開催して、これも地元資源である地元食材を使い、地元の料理人の指導で魚を捌くところから調理を学んでいる。

また、パンフレット「大三島お仕事図鑑」を作成している。このパンフレットは、大崎海星高校の仕事図鑑と同様のコンセプトで作られたものであり、約10ヶ月間にわたって分校生が地元で働く人の取材（インタビューや写真撮影）・編集・校正を行い出来上がったものである。これは愛媛県の「地域に生き地域とともに歩む高校生育成事業」の一環として行われる。2年生が行う福祉教育も充実している。これは地域の実態を把握し、地域と支え合い、思い合う心を養うことを目的として、福祉施設訪問ボランティアなど、全5回行われる。



参道ガイドボランティア

授業外では、大山祇神社の参道ガイドのボランティアを例年行っている。歴史の授業と関連づけられたボランティア活動であり、サービスラーニングとして位置づけることが出来る。地元の三島水軍鶴姫まつりにも分校生が積極的に参加している他、大三島認定こども園の園児との交流、高校周辺の除草の奉仕活動など、同校が行う教育活動には地元を資源としたり、地元と協働したりする多数のイベントが計画されている。

特筆すべきは、平成30年度から行われ令和元年が2回目となる「夕涼み会」である。若手のU & I ターン者や若手高校教員の会話の中から生まれたイベントであり、大三島が活気に溢れていた時代の夜市を復活させ、大山祇神社参道に賑わいを取り戻そうという目的、分校生に浴衣を着る機会をあげたいという思い、自分たちが楽しみたいという願いなど、さまざまな目的や思い、願いから生まれたイベントである。

分校の支援のもとで分校生にも企画運営担当として各自の思いを形にして貰った。

(文・樋田有一郎)



## 地域人材育成研究 第2号